

報告事項

令和4年度警察官採用試験（大学卒業程度）は、162人が受験し、39人（男性警察官31人、女性警察官5人、術科（柔道）1人、術科（剣道）2人、最終競争倍率 4.2倍）が合格した。

1 警察官採用試験(大学卒業程度)の実施結果

(1) 試験状況 ()内は前年数値

試験区分	採用 予定者	応募者	第1次試験			最終 合格者	競争 倍率	
			受験者	受験率	合格者			
一般	男性	26人 (28人)	157人 (203人)	118人 (149人)	75.2% (73.4%)	70人 (70人)	31人 (33人)	3.8倍 (4.5倍)
	女性	5人 (5人)	47人 (49人)	38人 (31人)	80.9% (63.3%)	14人 (14人)	5人 (6人)	7.6倍 (5.2倍)
特別	術科指導 男性・柔道	1人 (1人)	1人 (1人)	1人 (1人)	100.0% (100.0%)	1人 (1人)	1人 (1人)	1.0倍 (1.0倍)
	術科指導 男性・剣道	1人 (1人)	3人 (0人)	3人 —	100.0% —	3人 —	2人 —	1.5倍 —
	サイバー 犯罪捜査官	1人 (1人)	5人 (1人)	2人 (1人)	40.0% (100.0%)	0人 1人	— —	— —
	語学 中国語	— (1人)	— (3人)	— (2人)	— (66.7%)	— (2人)	— (1人)	— (2.0倍)
	計	34人 (37人)	213人 (257人)	162人 (184人)	76.1% (71.6%)	88人 (88人)	39人 (41人)	4.2倍 (4.5倍)

○ 最終合格者に占める県内出身者の比率 89.7%（男性：79.4%、女性：100.0%）

(2) 今後の対応（辞退防止に向けた取組）

- 「合格おめでとう」手紙作戦の実施
- 所属によるサポート体制の構築
- 不安解消のための「サポートメール」の実施
- 内定式・事前交流会の開催
- 年頭視閲式の見学
- オンラインによる個別相談会の実施

2 県職員等(大学卒業程度)採用試験の実施状況

(1) 試験状況 ()内は前年数値

試験区分	採用 予定者	応募者	第1次試験		第1次試験 合格者
			受験者	受験率	
警察行政事務	10人 (10人)	48人 (36人)	38人 (30人)	79.2% (83.3%)	21人 (21人)
警察科学（法医）	1人 (1人)	12人 (8人)	9人 (6人)	75.0% (75.0%)	4人 (4人)
警察科学（心理）	1人 —	4人 —	1人 —	25.0% —	1人 —

(2) 今後の予定

- 第2次試験（適性検査・集団討論）：7月12日（火）
- 第2次試験（個別面接）
警察行政事務：8月8日（月）、警察科学（法医・心理）：8月18日（木）予定
- 最終合格発表：8月上中旬

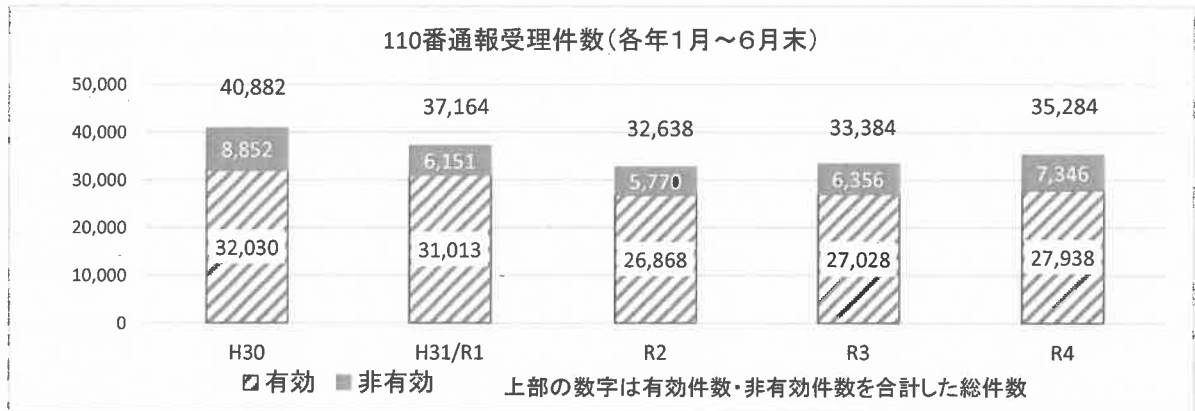
3 警察官採用試験(高校卒業程度)の実施計画

- (1) 試験公告 8月10日（水）
- (2) 応募受付期間 9月5日（月）～9月21日（水）
- (3) 試験日程 第1次試験：10月15日（土）体力検査、16日（日）教養試験

報告事項

令和4年6月末までの110番受理件数は、総件数35,284件、うち有効件数は27,938件で、いずれも前年同期より、総件数が1,900件(5.7%)、有効件数が910件(3.4%)増加した。

1 受理件数



◎ 有効件数は、総件数から非有効件数(いたづら、無応答、誤接続、試験通報)を除いた数値

2 有効件数の内訳

(1) 事案等別受理状況

区分	R3 6月末	R4 6月末	増減		
			件数	率(%)	
有効件数	27,028	27,938	910	3.4	
緊急	交通関係	12,810	12,783	△ 27	△ 0.2
	各種情報	3,718	4,124	406	10.9
	続報	2,605	2,563	△ 42	△ 1.6
	けんか	1,387	1,452	65	4.7
	保護・救護	682	721	39	5.7
	刑法犯関係	666	666	0	0.0
	変死	215	242	27	12.6
	災害関係	157	162	5	3.2
	法令違反	47	22	△ 25	△ 53.2
	小計	22,287	22,735	448	2.0
不要不急	苦情・相談等	2,491	3,160	669	26.9
	各種照会	1,809	1,720	△ 89	△ 4.9
	虚報・誤報	441	323	△ 118	△ 26.8
小計	4,741	5,203	462	9.7	

◎ 緊急を要する通報は、有効件数の81.4%

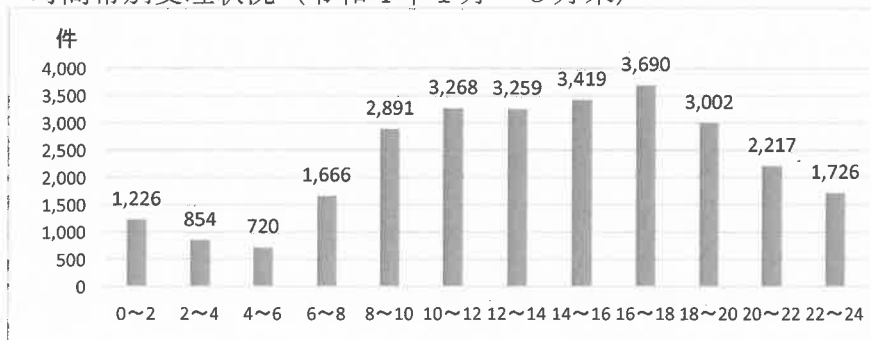
◎ 最も多い事案は、交通関係で有効件数の45.8%

(2) 警察署等別受理状況

区分	R3 6月末	R4 6月末	増減	
			件数	率(%)
東かがわ	463	498	35	7.6
さぬき	757	866	109	14.4
高松東	1,572	1,649	77	4.9
小豆	237	241	4	1.7
高松北	7,886	7,849	△ 37	△ 0.5
高松南	5,678	6,056	378	6.7
坂出	1,901	2,122	221	11.6
高松西	1,237	1,201	△ 36	△ 2.9
丸亀	4,209	4,225	16	0.4
琴平	484	522	38	7.9
三豊	1,089	1,081	△ 8	△ 0.7
観音寺	1,052	1,098	46	4.4
高速隊	429	465	36	8.4

◎ 高松北及び高松南の2署で有効件数の49.8%
(高松北28.1%、高松南21.7%)

(3) 時間帯別受理状況 (令和4年1月～6月末)



◎ 最多時間帯：16:00～18:00
3,690件(13.2%)

◎ 最少時間帯：4:00～6:00
720件(2.6%)

3 その他

(1) メール・アプリ・FAX110番受理状況 (有効件数)

区分	メール	アプリ	FAX
令和4年(6月末まで)		40	3
令和3年(6月末まで)	8	8	5
増減(%)		24 150.0%	△ 2 △ 40.0%

(2) 外国人関係

令和4年6月末までにおける外国人からの受理件数は51件であった。(前年同期比 31件)

報告事項

本年上半期の交通死亡事故は16件17人で、前年同期に比べ発生件数は2件（11.1%）減少、死者数は1人（5.6%）の減少であった。

1 交通事故の発生状況（6月末）

区分	令4年	令3年	増減数	増減率
発生件数	1,520件	1,592件	△72件	△4.5%
死者数	17人	18人	△1人	△5.6%
負傷者数	1,807人	1,911人	△104人	△5.4%

2 交通事故の主な特徴

(1) 死亡事故

ア 歩行者の死者が約4割（7人）で前年同期比5人増
（内訳：横断中4人、対面通行中1人、その他2人）

イ 高齢者の死者が約5割（9人）
（内訳：四輪2人、自転車2人、歩行者5人）

ウ 車両単独による死者が約5割（9人）
（内訳：四輪4人、二輪2人、自転車2人、歩行者1人）

エ 四輪死者の6割はシートベルト非着用
（四輪死者5人のうち3人が非着用）

(2) 交通事故

当事者別では、四輪と二輪の当事者が減少する一方、自転車と歩行者の当事者は増加
（四輪6.7%減少、二輪7.4%減少、自転車2.3%増加、歩行者27.5%増加）

3 下半期における過去の死亡事故発生状況（平29年～令3年平均）

区分	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
死者数	3.6	3.6	4.6	5.4	2.6	4.6	24.4

4 交通取締り状況（6月末）

（ ）内は前年同期数値

区分	三悪			交差点関連			その他	合計
	無免許	飲酒	最高速度※	信号	歩行者妨害	一時停止		
件数	128 (63)	109 (85)	216 (238)	2,080 (2,749)	2,373 (2,386)	10,169 (11,918)	14,565 (20,666)	29,640 (38,105)
増減	65	24	△22	△669	△13	△1,749	△6,101	△8,465

※最高速度については著しい速度違反

5 下半期の交通事故発生実態に対応した総合的対策

上半期の発生状況を踏まえつつ、例年、日没時間が早まる時期や年末を迎える下半期は、死亡事故が増加する傾向にあることから、下記の対策を重点的に推進する。

- (1) 歩行者や自転車利用者に対する交通安全指導等の充実・強化
- (2) 例年、下半期に増加が懸念される飲酒運転の取締り強化
- (3) 通学路をはじめとした生活道路における交通安全対策の推進

公安委員会 説明資料No. 4	香川県交通安全活動推進センターの令和3年度事業報告等について	令和4年7月14日 交通部
--------------------	--------------------------------	------------------

報告事項

香川県交通安全活動推進センター（一般財団法人香川県交通安全協会）に係る令和3年度の事業報告及び収支決算について、関係書類を受理したので、その概要について報告する。

1 事業推進上の基本方針

交通事故のない安全で快適な交通社会の実現に向けて、交通ルールの遵守と交通マナーの向上対策及び体系的な交通安全教育の推進、更新時講習等の充実による質の高い運転者の育成を重点とした事業を、公安委員会（県警察）や関係団体とともに推進した。

2 令和3年度事業実績

(1) 公益目的事業

ア 交通安全に関する広報啓発活動

- 香川県交通安全県民会議主唱の各種交通安全運動につき、広報啓発活動を推進した。
- 広報紙、ホームページ等において、タイムリーな交通安全情報を提供した。
- 交通安全反射材、冊子等の配布を実施した。
- テレビやラジオ等を活用して広報啓発活動を実施した。

イ 交通安全功労者等に対する表彰の実施

- 交通安全の推進に功績があった者（団体）に対し、表彰を実施した。

ウ 自転車安全教育の推進

- 交通安全教育推進隊による参加・体験型自転車教室を開催した。
- 交通安全子ども自転車大会については、新型コロナウイルス感染拡大のため中止した。

エ 二輪車安全教育の推進

- 二輪車普及安全協会と連携した二輪車安全教育を推進した。
- 二輪車安全運転講習については、新型コロナウイルス感染拡大のため中止した。

オ 子どもと高齢者等に対する交通安全教育の推進

- 各地区交通安全協会と協力し、新入学（園）児と保護者及び高齢者に対する交通安全教育等を実施した。

カ さぬき弁交通安全川柳コンテストの開催

- 「第6回さぬき弁交通安全川柳コンテスト」を実施した。

キ チャイルドシート着用促進事業

- チャイルドシート、ベビーシート（兼用含む）を351台貸し出した。

(2) その他の事業

ア 受託事業

- 公安委員会（県警察）から受託した各種講習業務等を履行した。

イ 収益事業

- 反射材付き蛍光ジャンパー等交通安全啓発グッズの普及促進活動を実施した。

3 令和3年度収支決算

（単位：円）

区分	実施事業会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
収入合計	22,268,565	265,083,354	16,405,679	△20,500,000	283,257,598
支出合計	23,460,624	264,502,512	16,298,094	△20,500,000	283,761,230
当期収支差額	△1,192,059	580,842	107,585	0	△503,632
前期繰越収支差額	10,173,127	71,385,692	4,774,803	0	86,333,622
次期繰越収支差額	8,981,068	71,966,534	4,882,388	0	85,829,990